

## キャンピングカーユーザーはネットを活用する旅行計画に習熟

### ■ キャンピングカーユーザーは旅行の目的地をインターネット情報で決める

当協会では、夏休み直前の6月中旬から7月中旬にかけて、キャンピングカーユーザーが旅行の目的地をどのようにして決めているのか、また旅行情報をどのように入手しているのか、どのような旅行スタイルを求めているのかなどについて調査しました。

それによると、まず旅行の目的地を決めるに当たって、インターネットの活用度が非常に高いことが分かりました。調査対象となったのは当協会のホームページにアクセスしたキャンピングカーユーザー約200人ですが、そのうちの35.2%の人が「インターネットを使って旅行・観光情報を探して決める」と回答しています。

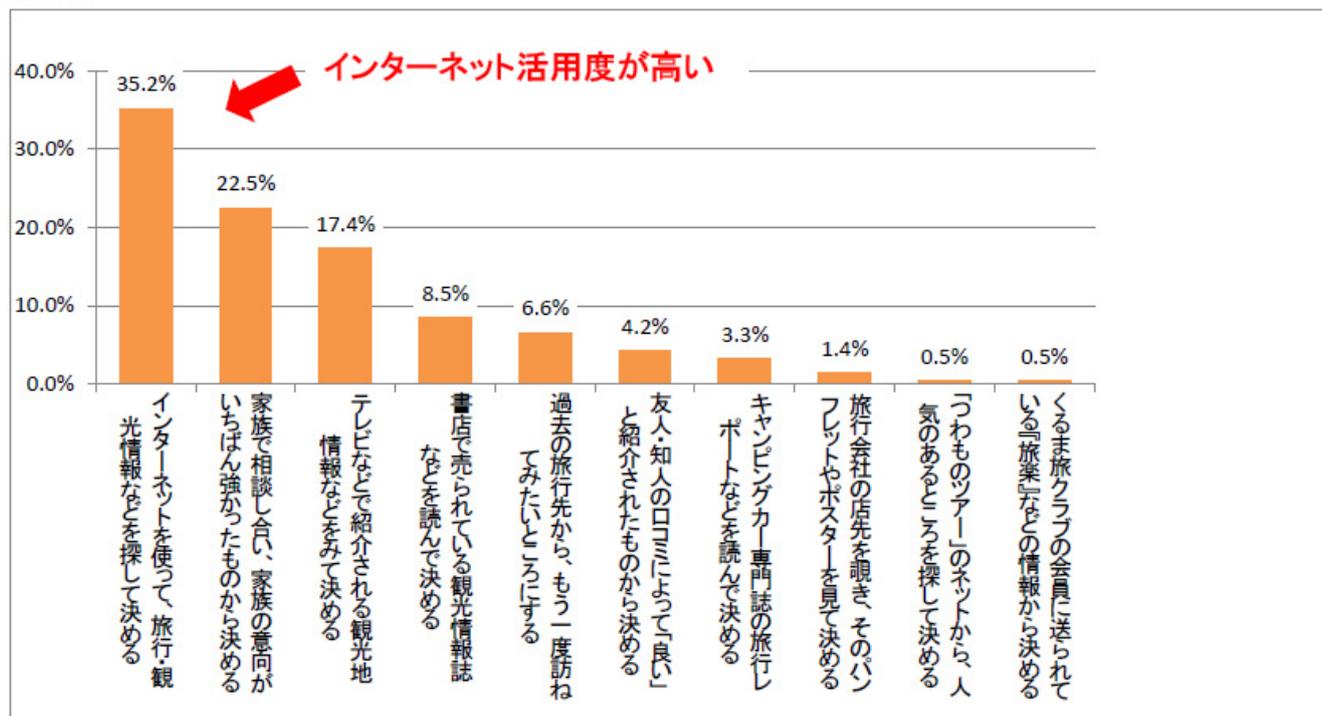
次に多かったのは「家族で相談し合い、家族の意向がいちばん強かったものから決める」(22.5%)というものでした。

3番手は「テレビなどで紹介される観光地情報」(17.4%)、4番手は「書店で売られている観光情報誌などを読んで決める」(8.5%)という順になりました。(※図表1)

図表1 旅行の目的地はどのようにして決めていますか？

[投票期間] 14/06/18 ~ 14/07/17

[投票数] 213



テレビ情報や雑誌情報よりもインターネットの活用率が高くなっているのは、スマートフォンなどの普及とも関係していそうです。

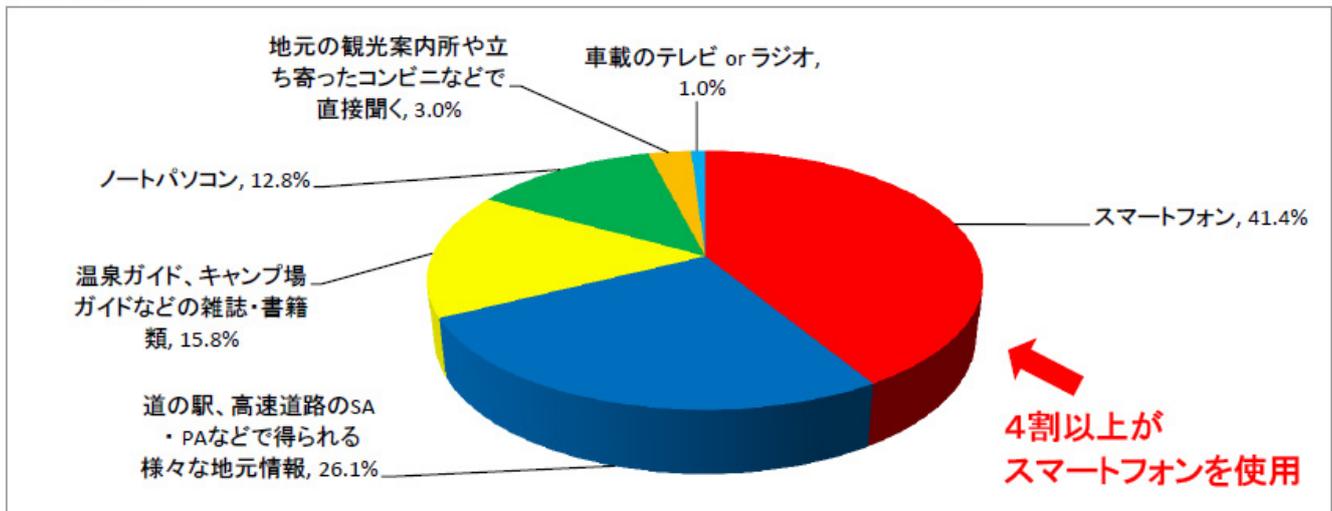
それを裏付けるように、「旅行に発った後、移動中に目的地の情報を入手する方法」を尋ねる設問においては、なんと41.4%の人がスマートフォンを利用していると答えています。

この設問に関して2番目に上がった回答は「道の駅、高速道路のSA・PAなどで得られる様々な地元情報」というもので、26.1%でした。3番目は「温泉ガイド、キャンプ場ガイドなどの雑誌・書籍類」で、15.8%でした。（※図表2）

図表2 旅行に発ったあと、移動中に目的地の情報を入手する方法は何ですか？

[投票期間] 14/06/18 ~ 14/07/17

[投票数] 203



道の駅、高速道路のSA・PAに求める情報と、温泉、キャンプ場ガイドの情報を合わせてようやくスマートフォンとほぼ同じ率（41.9%）に達することを考えると、ユーザーの旅行情報の入手方法に、モバイルな端末機器が重要な役割を背負ってきた様子が伝わってきそうです。

### ■ ユーザーが必要としている情報は「道の駅、キャンプ場、RVパーク、温泉」

では、キャンピングカーユーザーは、旅行情報としてどのようなものを必要としているのでしょうか。

それを調査した結果、「(目的地の)周辺にあるキャンピングカー泊できる場所(道の駅、キャンプ場、RVパーク等)」を知りたいという回答が半数を超える59.2%を占めました。

その次に多かったのは「周辺の温泉・入浴施設情報」(24.3%)というものでした。

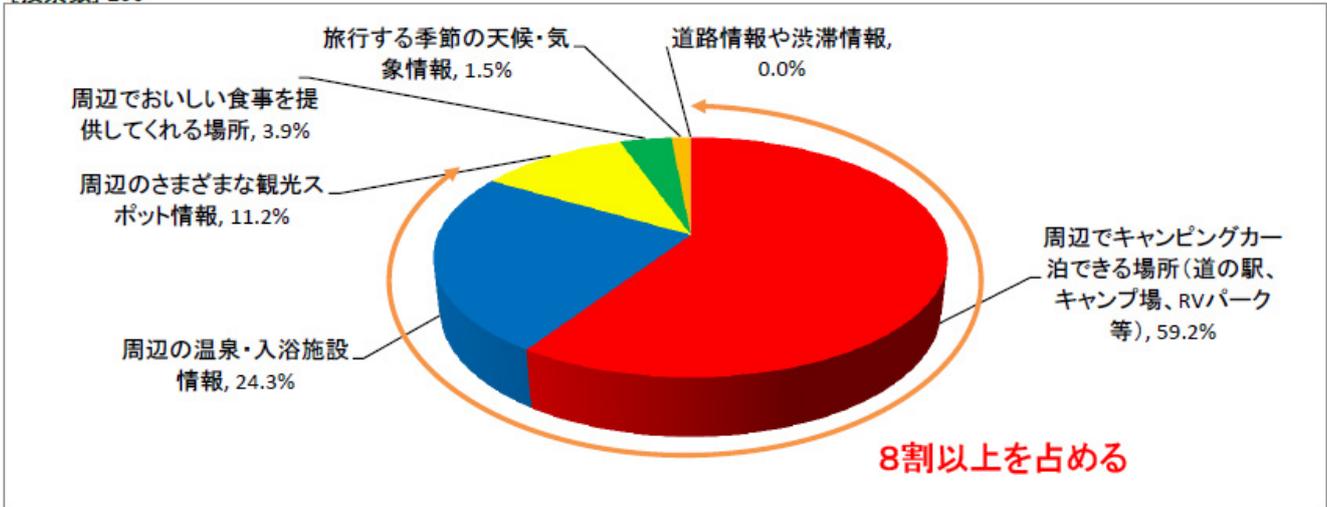
この2つで83.5%を占めており、ユーザーが必要としている情報は、「道の駅、キャンプ場、RVパーク」などのキャンピングカー泊が可能な場所と、「温泉・入浴施設情報」に集約されるといえそうです。

(※図表3 次ページ)

図表3 上記の旅行情報の中で、特に必要としているものは何ですか？

[投票期間] 14/06/18 ~ 14/07/17

[投票数] 206



また、どのような旅が好きなのかを調べるために、「興味を惹かれる旅行のテーマ」について尋ねてみました。

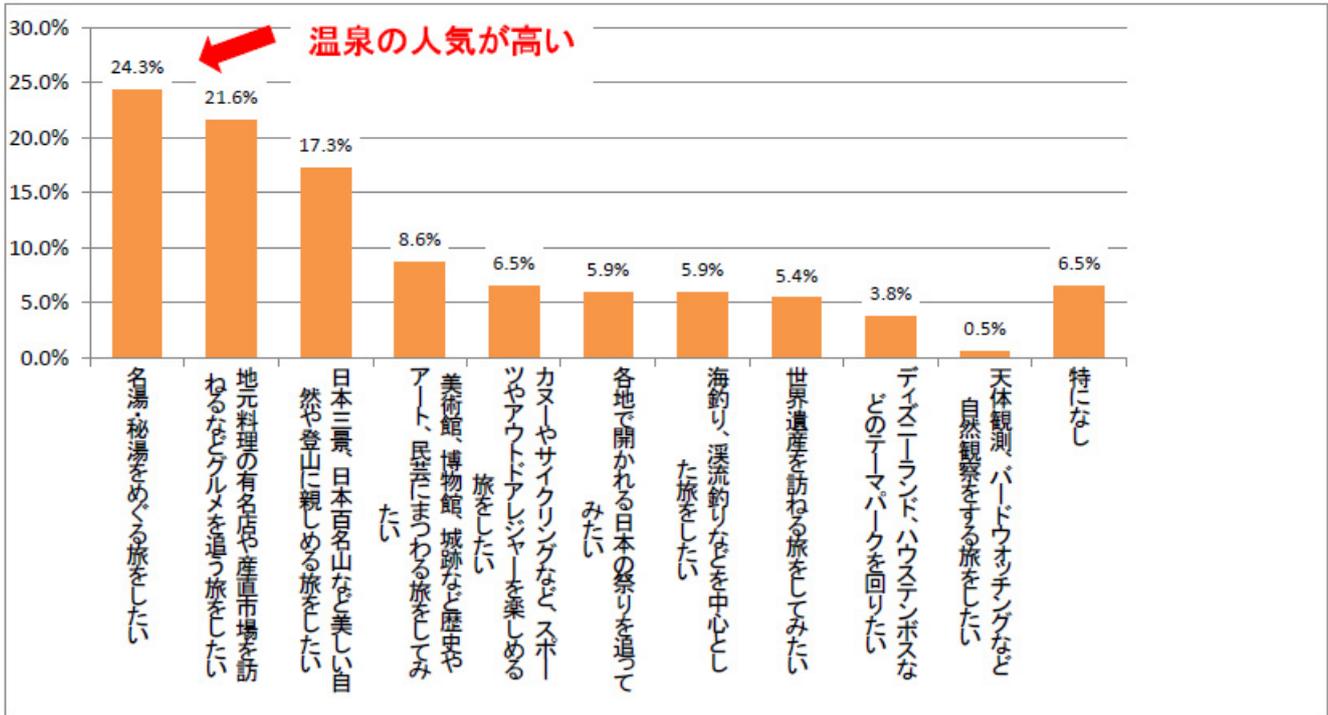
それによると、やはり温泉人気が高く、「名湯・秘湯をめぐる旅をしたい」という回答が24.3%を獲得して一番となりました。

それとほぼ同じぐらいの比率で、「地元料理の有名店や産直市場を訪ねるなどグルメを追う旅をしたい」という回答が21.6%を集めて並びました。このことから、キャンピングカーユーザーは、ホテル代などの宿泊費にかかる予算をグルメの方に回しているという見方もできそうです。

なお、旅のテーマとして興味を持っているものの3番目には「日本三景、日本百名山など美しい自然や登山に親しめる旅をしたい」(17.3%)という答があがり、4番目には「美術館、博物館、城跡など歴史やアート、民芸にまつわる旅をしてみたい」(8.6%)という回答が続きました。以上のことから、キャンピングカーユーザーがスポーツ活動や文化活動など幅広い領域に渡って関心を持っている様子が伝わってきます。(※図表4 次ページ)



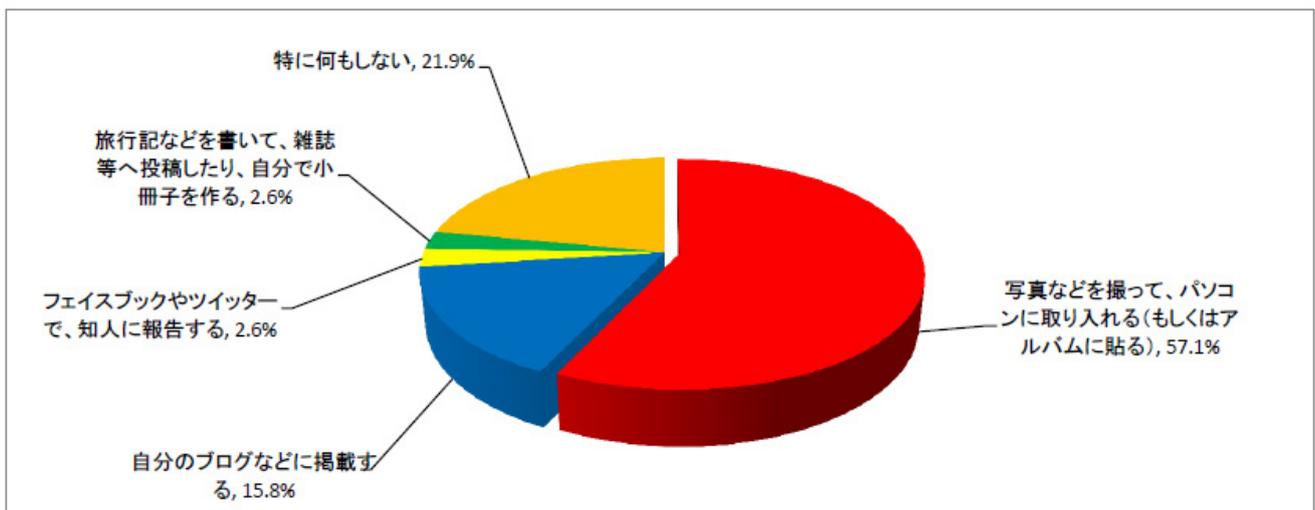
図表4 旅行の中心となるテーマとして、興味を惹かれるものはありますか？  
 [投票期間] 14/06/18 ~ 14/07/17  
 [投票数] 185



では、このような旅をどのような形で記録に残しているのか。最後に「旅行から帰った後の思い出づくり」についても聞いてみました。

その結果、「写真などを撮って、パソコンに取り入れる（もしくはアルバムに貼る）」と答えた人が57.1%もいることが判明しました。さらに旅の思い出を自分のブログなどに掲載し、ネット上に公開している人も15.8%いることが分かりました。（※図表5）

図表5 旅行から帰ったあと、旅の思い出を何かの形で残しますか？  
 [投票期間] 14/06/18 ~ 14/07/17  
 [投票数] 196



以上のようなことから、キャンピングカーユーザーはパソコン、スマートフォンなどの扱いに習熟し、かつ旅の楽しみ方も多岐に渡り、その思い出作りにおいても熱心である様子が読み取れてきます。

## ■ 関西最大規模のキャンピングカーイベント『大阪キャンピングカーフェスティバル 2014 秋の大商談会』迫る

関西地区のキャンピングカーイベントとして人気を誇る『大阪キャンピングカーフェスティバル 2014』が、この9月20日（土）より、インテックス大阪で開催されます。秋のキャンピングカーイベントの幕開けを宣言する貴重なショーですので、ぜひお見逃しなく。

- 【名 称】大阪キャンピングカーフェスティバル 2014
- 【開催日時】平成 26 年 9 月 20 日（土）・21 日（日） 10：00～17：00
- 【会 場】インテックス大阪 4 号館（大阪市住之江区南港北 1-5-102）
- 【主 催】大阪キャンピングカーフェスティバル 2014 実行委員会
- 【特別協賛】一般社団法人 日本RV協会
- 【入 場 料】[当日券] 一般（高校生以上）800 円 / 小人（小・中学生）400 円  
[前売り] 一般（高校生以上）500 円 / 小人（小・中学生）200 円  
[団体（20 名以上）] 一般（高校生以上）500 円 / 小人（小・中学生）200 円
- 【H P】<http://www.osaka-camp.jp/>

## ■ キャンピングカーフェア in ツーリズム EXPO ジャパン 2014 のお知らせ

わが国を代表する“旅の祭典”である「旅フェア日本」と、「JATA 旅博」が今年は統合され、9月27日より「ツーリズム EXPO ジャパン」という名称で新しいスタートを切ります。同フェアには当協会も参加し、秋の行楽シーズンを前に「くるま旅」の楽しさをたっぷりお伝えしますので、ぜひご来場ください。

- 【名 称】「くるま旅」キャンピングカーフェア in ツーリズム EXPO ジャパン 2014
- 【開催日時】2014 年 9 月 27（土）10:00～18:00 / 28 日（日） 10:00～17:00  
※「くるま旅」キャンピングカーフェアは展示会のみ開催（2日間）になります。
- 【会 場】東京ビッグサイト東展示棟 6 ホール（東京都江東区有明 3-11-1）
- 【主 催】公益社団法人 日本観光振興協会、一般社団法人 日本旅行業協会（JATA）
- 【協 力】一般社団法人 日本RV協会
- 【入 場 料】[当日券] 大人：1,300 円 / 学生：700 円  
[前売り] 大人：1,100 円 / 学生：600 円  
※キャンピングカーフェアとツーリズム EXPO ジャパン 2014 共通チケットとなります。  
※保護者同伴の小学生以下と中・高生無料（学生証提示）
- 【H P】<http://www.tabi-rv.jp/>

---

### 【一般社団法人 日本RV協会】

人と車と自然が一体となった豊かで潤いのある「くるま旅」を提唱し、キャンピングカーライフを日本に根付いた文化として育成・発展させるために、さまざまな活動を行っています。

### 【本件に関するお問い合わせは】

一般社団法人 日本RV協会（担当）矢久保

[TEL] 042-720-7911 [FAX] 042-720-7251 [Email] [info@jrva.com](mailto:info@jrva.com) [URL] <http://www.jrva.com/>

---